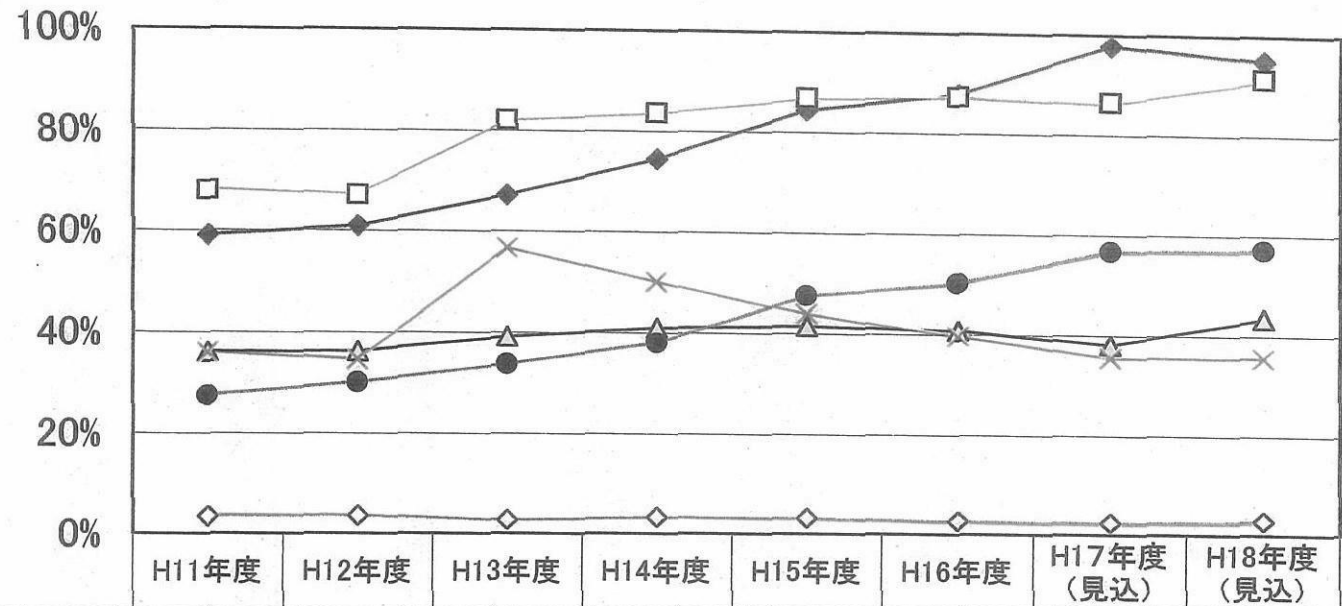


参 考 資 料

主な血漿分画製剤の自給率の推移（供給量ベース）（H11～H18見込）	1
アルブミン製剤の供給量と自給率（H11～H18見込）	2
免疫グロブリン製剤の供給量と自給率（H11～H18見込）	3
血液凝固第Ⅷ因子製剤の供給量と自給率（H11～H18見込）	4
アルブミン製剤の製造量等の推移（H16年7月～H17年9月）	5
免疫グロブリン製剤の製造量等の推移（H16年7月～H17年9月）	6
血液凝固第Ⅷ因子製剤の製造量等の推移（H16年7月～H17年9月）	7
血液製剤の製造（輸入）実績報告集計表（H16年度分）	8
〃	(H17年4月～9月分) 9
〃	(H16年4月～H17年9月・月別) 10

主な血漿分画製剤の自給率の推移 (供給量ベース)



◆ 乾燥濃縮人アンチロビンIII	59.0%	60.9%	67.0%	74.5%	84.5%	88.0%	97.8%	95.1%
□ 人免疫グロブリン	67.9%	67.1%	82.1%	83.8%	86.9%	87.5%	86.6%	91.4%
△ 組織接着剤	36.1%	36.2%	39.2%	41.0%	41.5%	40.7%	38.0%	43.5%
× 血液凝固第VIII因子(遺伝子組換え型を含む)	35.7%	34.4%	56.7%	50.2%	44.1%	39.9%	35.8%	35.9%
● アルブミン	27.4%	30.1%	33.6%	38.1%	47.5%	50.2%	56.6%	57.0%
◇ 抗HBs人免疫グロブリン	3.5%	3.6%	2.8%	3.4%	3.2%	2.7%	2.5%	2.9%

自給率100%のもの

乾燥人フィブリノゲン、血液凝固第VIII因子(血液由来に限る)、乾燥濃縮人血液凝固第IX因子(複合体含む)、トロンピン、乾燥濃縮人活性化プロテインC

自給率0%のもの

インヒター製剤、乾燥濃縮血液凝固第XIII因子、乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン、抗破傷風人免疫グロブリン、人ハプトグロビン、乾燥濃縮人CI-インアクチベーター

アルブミン製剤の供給量と自給率

